

# 三勲小だより

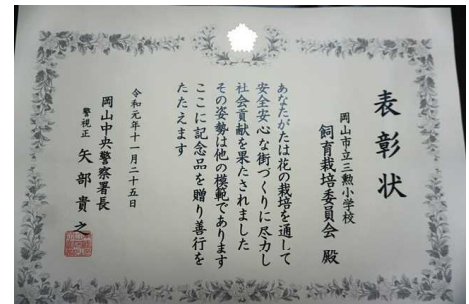
令和元年12月13日(金)



## <放送朝会の話>

この間、校長先生はアンパンマンの作者のやなせたかしさんのお話をしました。その中に「人生は喜ばせっこ」という言葉が出てきましたね。校長先生が校内のトイレなどいろいろなところに貼っているのでも覚えた人もいるでしょう。この前、校長先生に「校長先生が喜ばせっこの話をしてくれたので、僕も友達を喜ばせるようなことをしています。」と言いに来た人もいて校長先生はとてもうれしくなりました。皆さんはクラスのお友達や学年のお友達、他の学年のお友達と喜ばせっこができていますか。一日に一つでも二つでもいいので喜ばせっこができるといいですね。

さて、先日、三勲小学校にとってうれしいことがあったので紹介します。三勲小学校では「花いっぱい 愛いっぱい運動」で警察の方や地域の方、保護者の方と飼育栽培委員会の人と一緒に年に2回プランターにお花を植えて赤門の所に飾ったり地域の方の家の前に置かせていただいたりしています。地域の方はお花に水やりをしながら登下校中の皆さんに声をかけてくださっていますね。飼育栽培委員会の人たちはその花が枯れないように、毎日交代で水やりをしています。この度、その活動が素晴らしいということで、岡山中央警察署から表彰状をいただくことになり、校長先生と飼育栽培委員長竹原ゆりさんが表彰式に行きました。これがその表彰状です。(読み上げる。)



社会貢献というのは、みんなのために役に立つことをするということです。学校の中だけでなく地域の人たちが通るところに花を植えていると、たくさんの人たちがきれいだなあと思ってうれしい気持ちになります。地域の方は、いつも皆さんが危ないことにあわないように見守ってくださったり、昨日のお餅つきのように皆さんの喜ぶ行事をしてくださったりしています。そんな地域の方にしてもらえばかりではなく、自分たちでもできることをすることが大切です。例えばこのようにきれいなお花を植えてお世話をすると地域の方は喜んでくださいます。これも喜ばせっこになりますよ。

では、他に地域の方のためにどんなことができるでしょう。

あいさつはどうでしょう。皆さんが元気なあいさつをすると地域の方はとても喜んでくださいます。これは学校の行き帰りにできる喜ばせっこですね。

実は「花いっぱい 愛いっぱい運動」の次は「笑顔いっぱい 愛いっぱい運動」というあいさつ運動を計画しています。今2年生の人が朝のあいさつをととても頑張っています。この新しい取組にもたくさんの方が進んで参加できるといいですね。

今日は三勲小学校が地域の方のためになる「花いっぱい 愛いっぱい運動」で表彰されたこと、お世話になっている地域の方にあいさつすることも喜ばせっこになることなどをお話ししました。喜ばせっこの輪が友達にそして地域にも広がっていくといいですね。